

部落差別問題のいま、そしてこれから ～40年間の取材活動を通して思うこと～

令和3年

日時

11月30日(火)

14:00～15:30 (受付) 13:30～

入場無料

場所

竹田市総合文化ホール
グランツたけた 廉太郎ホール

講師

ジャーナリスト (元西日本新聞記者)

馬場 周一郎 氏

プロフィール

(公財)人権教育啓発推進センター上級特別研究員
福岡県同和人権問題講師団講師
1972年、西日本新聞社に新聞記者として入社。
編集局社会部で同和問題の取材を担当、
西日本新聞での「差別と人権キャンペーン」チームの一員として
取材、執筆に加わり、1981年度の日本新聞協会賞を受賞した。
編集局文化部長、地域報道センター部長、東京支社編集長などを
経て、現在フリーのジャーナリストとして人権問題の執筆・講演
活動をしている。

「2050年変わる日本・変わる社会～公務員と人権について考える」

(公財)人権教育啓発推進センター／2018年

「現代の部落差別～ジャーナリストからの報告」

(共著)解放出版社／1990年

「君よ太陽に語れ～差別と人権を考える」

(共著)西日本新聞社／1982年



新型コロナウイルス感染拡大予防対策

- 新型コロナウイルス感染の予防・拡散防止のため、当日は検温をおこないます。
 - 37.5度以上の熱がある方、咳が出るなどの体調不良の方はご参加が出来ませんのであらかじめご了承ください。
 - 当日は手指の消毒・マスクの着用・咳エチケット等の感染対策にご協力をお願いいたします。
- ※新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、中止する場合があります。

【人権相談ダイヤル】

法務局では、人権侵害による被害を受けた方を救済するための活動を行っています。お気軽にご相談ください。

インターネット人権相談受付窓口
パソコンから

<http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken113.html>

携帯電話から

<https://www.jinken.go.jp/soudan/mobile/001.html>

インターネット相談

検索



みんなの人権110番

 0570-003-110

子どもの人権110番

 0120-007-110

女性の人権ホットライン

 0570-070-810



大分県人権啓発
イメージキャラクター
こころちゃん